



HOSHIBA

医療法人社団星秀会

ほしば歯科医院ニュースレター

Vol.50

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願いたします

2004年は皆様にとってどのような年でしたでしょうか。日本漢字能力検定協会が選んだ2004年の漢字が『災』だったことが表すとおり、まさに、天災、人災の多い一年でしたね。

年が明けて2005年は『災い転じて福となる』ことを切に願います。

酉年の今年、酉(とり)は「取る」に通じ、西の市の熊手にみれるように、財福を取り込む縁起物として象徴化されています。また、酉という字は西に似ているので、西の方角に運氣があるのだそうです。ほしば歯科医院の住所は西葛西ですから運氣があるの

かもと期待しています。もちろん、西葛西に足を運んでくださる皆様にも。

しかし、これらのことわざや言い伝えは、明るい希望として心にとめておきます。より一層の診療技術の向上や皆様とのコミュニケーションに努め、スタッフ一同、皆様に満足していただけるよう頑張ります。



鍋料理とコタツの心理



この冬は、暖冬にもかかわらず、鍋料理とコタツに関心が高まっているのだそうです。

鍋料理とコタツには共通した深層心理があります。どちらも一人ではなんとなく寂しいものです。すき焼きを一人で食べても美味しくありません。暖かいコタツで一人でお茶を飲んでも面白く

ありません。鍋料理はみんなでワイワイいながら食べるから美味しいのです。

コンビニやファーストフードで食事を済ませる子供が増えています。朝の通学途中で立ち食いしている子供も増えています。朝、家で食事する子供も、家族揃って食べるのではなくひとりひとりバラバラです。まさしく個食時代であり「孤食」に慣れた時代なのです。

ある運命学者が人間の運命を、人相・世相・易学と多方面にわたり研究し、最後にたどりついた結論が、『運は食なり』でした。人相も手相も何をどう食べるかで決まるのだそうです。

どんなに美味しいものでも、食べる仲間がイヤな人なら美味しくありません。気の合う仲間なら、多少まずいものでも美味しくなります。『孤食』に慣れている人たちも、本当は誰かと食べたいはずです。このような願望が鍋料理やコタツ願望につながっていくのかもしれないね。

しばらく『個』を大切にしている時代が続いてきましたが、ここにきて『みんなで』ということが見直されているのだそうです。昨年大ブレイクした『マツケンサンバ』もその意外性の他に、みんなで踊れるという要因も大きかったそうです。

この年末年始の休暇中、私は気の合う仲間たちと旅行をしました。

毎食楽しい食事をしてきた私の人相は、とても穏やかではありませんか(笑)

また、ほしば歯科医院では、昼食を院長も含めスタッフ全員で食べています。これが、チームワークの良さの秘訣なのかもしれません。





おばあちゃんの入れ歯



ご意見はこちら

「おばあちゃんが、新しい入れ歯が痛いと言って入れようとしません。どうしたらいいですか」おばあちゃん思いのお孫さんが、心配そうに聞いてきました。

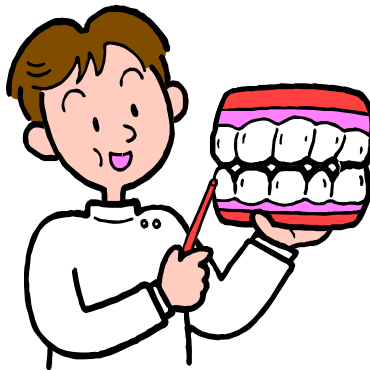
新しい入れ歯は、最初の段階では誰でも大なり小なり異物感があるのです。口の中の感覚は、モヤシのしっぽ1本が歯の間にはさまただけでも不快になりますが、他方、大きな入れ歯をいれても気にならなくなるようにきわめて微妙にできているのです。

総入れ歯は基本的に、人口の歯（人工歯）とピンクのプラスチック部（義歯床）で構成されており、部分入れ歯には、加えて入れ歯の安定装置が設置されています。

硬い入れ歯と柔らかい歯ぐきがこすれると、当然歯ぐきに傷がつくことになり痛みになります。

しかし、義歯床の大きさ・長さ・厚さを入れ歯周囲の頬・唇・舌・歯ぐきとぴったり接するように調整することで、かなり違和感のない入れ歯になります。また、人工歯の前後左右のかみ合わせも大切です。

総入れ歯の場合は、上の顎ののどに近い部位に違和感があると吐き気がすることもあります。



入れ歯にたいする異物感には「習うより慣れよ」というくらいの気持ちで付き合うことも大切です。しかし、痛みに対しては、解消されるまで、歯科医院で調整してもらうことが大切です。

例のおばあちゃんは、早速、お孫さんと一緒に入れ歯の調整に来てくれました。2度目の来院時には、素敵なスカーフを巻いて。「今日のおばあちゃん、綺麗でしょ。入れ歯の調子がよくなったら、ごはんもちゃんと食べるし、明るくなったんだよ」とお孫さんが自慢げに言ってくれました。

私にとって、何より嬉しい一言でした。皆さんも、痛みには慣れたりしないで、声をかけてくださいね。

ほしば歯科医院へのご意見、ご感想、その他何でも受け付けております。どのような方法でも結構ですからお気軽におっしゃってください。

電話 03-3686-4657

ファクス 03-3877-7771（院長直通）

E-mail info@hoshiba.net

http://www.hoshiba.net



お知らせ



現在、江戸川区歯科医師会で要職を務めさせていただいております。これも地域のため、皆様のためと信じ頑張っていきたいと思っています。ただ、会議が毎日のように入っており、診療時間を短縮する日が増えております。予約がなく、閉院時間近くにご来院される方は、ぜひ一度ご連絡ください。又、ご迷惑をおかけいたしますがしばらくの間、木曜日は休診とさせていただきます。

編集後記

- と とことん疑問は追求し
- り リセットする勇気も大切に
- ど どんなに難題が待ち構えようと
- し 真摯な態度を忘れずに

こんな気持ちで私は今年を過ごしたいですね

ほしば歯科医院ニュースレター 第50号
発行日 2005年1月5日発行

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西1-13-7
tel. 03-3686-4657 fax. 03-3877-7771
e-mail. info@hoshiba.net
http://www.hoshiba.net
発行責任者 干場貴司